

# 第4回総務経済常任委員会・厚生文教常任委員会 合同委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和4年3月23日（水曜）		午後 1時30分 開会	
	休憩 13:41-13:42、13:55-13:57、14:02-14:04、14:17-14:19、 14:43-14:55、15:01-15:02、15:08-15:10、15:15-15:17、 15:19-15:20、15:28-15:29、15:35-15:36			
			午後 3時37分 閉会	
	休憩時間： 0時間27分		会議時間： 1時間40分	
会議場所	役場3階 本会議場			
出席委員 氏 名	委員長 鈴木 健充		委員 西尾 一則	
	副委員長 中田智恵子	副委員長 黒田 栄継	委員 常通 直人	
	委員 梶澤 幸治	委員 橋本 和仁		
	委員 立川 美穂	委員 堀切 忠		
	委員 中村 和宏	委員 正村紀美子		
	委員 寺町 平一	委員 柴田 正博	議長 早苗 豊	
説 明 員	政策推進課長	石田 哲	在宅支援係主査	柳澤 倫世
	政策推進課長補佐	佐々木雅之	介護予防係長	杉山真理子
	広報広聴係長	玉堀 雄一	子育て支援課長	杉山ゆかり
	財政係長	中田 雅彦	発達支援センター長	有本 和晃
	政策調整係	佐藤 拳伍	児童係長	山田 陽子
	総務課長	佐々木快治	子育て支援係長	大浦 啓介
	総務課参事	松久 哲也	農林課長	我妻 修一
	総務課長補佐	中島 広貴	農林課長補佐	佐々木博史
	総務係長	木村 亮太	農林環境係長	藤村 学
	契約法制係長	横山 裕介	畜産振興係長	速水 洋之
	危機対策係長	梅森 祐之	土地改良係長	次田 裕二
	魅力創造課長	西田 昌樹	商工労政課長	仲野 裕司
	魅力創造課参事	小林 徳昭	商工労政課長補佐	中村 宗紀
	魅力創造課長補佐	渡邊 浩二	工業労政係長	安田 久美
	魅力創造係長	大石 秀人	環境土木課長	橋本 直樹
	都市経営課長	佐藤 季之	環境土木課長補佐	齋藤 和也
	都市経営課長補佐	剣持 和裕	環境土木課長補佐	菊地 徳之
	都市経営係長	齋藤 錦	道路整備係長	平本 純
	住民税務課長	菅原 庸晴	道路維持係長	本保 隆之
	住民窓口係長	高瀬 義則	道路維持係主査	葛西 将太
納税係長	山本 直也	水道課長	高橋 力	
健康福祉課長	大野 邦彦	水道庶務係長	大石 真澄	
健康福祉課長補佐	側瀬 美和	水道工務係長	玉村 大輔	

	社会福祉係長	上 寫 寛	下水道工務係長	佐々木浩二
	社会福祉係主査	角 諭志	会計管理者兼出納課長	松浦 智幸
	障がい福祉係長	矢野 貴士	公立芽室病院事務長	西科 純
	同保健推進係長	吉川 泰子	公立芽室病院参事	江崎 健一
	国保医療係主査	塩原勢津子	教育推進課長	有澤 勝昭
	高齢者支援課長	坂口 勝己	教育推進課長補佐	清末 有二
	高齢者支援課長補佐	塚田 直子	生涯学習課長	日下 勝祐
	介護保険係長	林 宏明	農業委員会事務局長	藤野 元成
	在宅支援係長	本内紀美子	農業委員会事務局次長	土田 雅敏
参考人				
欠席委員氏名	委員長 渡辺洋一郎	委員 広瀬 重雄		
事務局職員	事務局長 安田 敦史	総務係長 佐藤 史彦	総務係主査 上田瑞紀	
<p>1 開 会</p> <p>鈴木委員長が開会を告げ、広瀬重雄委員、渡辺洋一郎委員が欠席の旨を報告後、事務局から委員会の日程について説明をする。</p> <p>委員長から本日の委員会についての趣旨説明を行う。</p> <p>2 議 件</p> <p>(1) 調査事項</p> <p>ア 第5期芽室町総合計画後期実施計画（素案）について <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長：担当課から説明を求める。</li> <li>・政策推進課長：資料の説明は担当課長補佐からとする。</li> <li>・政策推進課長補佐：資料1説明（施策体系について、政策を1つ新設し、2施策を位置付けようとする旨の説明）後期実施計画本文（素案）については参照いただきたい旨の説明。</li> <li>・委員長：施策体系について大綱的な意見・質疑はないか？</li> <li>・梶澤委員：シティプロモーションは多くの課に当てはまる内容となる。課の連携という部分について、事前に協議して作成されたものか。</li> <li>・政策推進課長：各課の素案ではあるが、関係課の合意形成を経ているもの。</li> <li>・委員長：以下、施策ごとに質疑を行う。</li> </ul> <p>「1-1-1 担い手育成と農業の応援団づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立川委員：農業振興計画が策定されている。多様性の記載があるが、計画に加えるべき。</li> <li>・農林課長：計画では多様な担い手の文言で整理されている。総合計画は大枠を定め、個別計画で位置づけているもの。検討していく。</li> <li>・立川委員：女性の参画が課題である。明記すべきと考えているが。</li> <li>・農林課長：男女共同参画基本計画に記載があり、個別計画での対応。後期についても同様の考え方は持っている。現段階で明記する考えはないが、検討はする。</li> </ul>				

- ・梶澤委員：農業振興計画の6つの方向性の目標達成の考え方は、素案に含まれていると解釈してよいか。
- ・農林課長：個別計画として総合計画との整合性をもって作成したもの。網羅する形で作成している。
- ・梶澤委員：前期計画で力を入れてきた幹線防風林について、計画を作るところまで踏み込んでよいのではないか。
- ・農林課長：調査を終え計画づくりを進めている。町長マニフェストでも前期計画で終えることとしている。重要性を認識しながら進める考え。
- ・常通委員：成果指標で「基準値」としている理由。
- ・政策推進課長補佐：現状値では令和3年か令和4年の数値なのかわからないという課題があった。いつ時点の数値なのかわかりやすくしたもの。

#### 「1-1-2 農業生産性の向上と経営基盤支援」

(なし)

#### 「1-1-3 農地・土地改良施設等の整備・充実」

(なし)

#### 「1-1-4 地域林業の推進」

(なし)

#### 「1-2-1 地域内経済循環の推進と商工業の振興」

(なし)

#### 「1-2-2 地域資源を活用した観光の振興」

- ・正村委員：新嵐山スカイパークは前期計画から大きくは変わっていない。老朽化施設の考え方は位置づけけないのか。
- ・魅力創造課参事：活用計画に基づいた投資をしながら進める。新型コロナの状況も踏まえて負担額の平準化を図り、精査しながら進めたい。
- ・正村委員：活用計画は他の個別計画と趣が違っているように感じている。活用計画は個別計画と考えてよろしいか。
- ・魅力創造課参事：総合計画の施策本文に記載し、総合計画に基づいた計画としているもの。

#### 「2-1-1 学校教育の充実」

- ・梶澤委員：GIGA スクール構想の記載はハード・ソフト両面であるか。
- ・教育推進課長：ハード、ソフト両面となる。
- ・梶澤委員：想定するソフト面は。
- ・教育推進課長：開発中である授業展開ソフトの利用を想定している。
- ・梶澤委員：教員への支援も想定されているのか。
- ・教育推進課長：詳しい方を探す、教育現場で育成するという考えで進めたい。

#### 「2-1-2 社会教育の推進」

(なし)

#### 「2-2-1 地域文化の振興」

- ・黒田委員：ふるさと歴史館の活用が期待される。方向性としてどのような考えで取り組むか。

- ・生涯学習課長：今後も取り組みを継続する。前期計画では所在調査、展示などを強化する考えであった。今後はそれらを活用していく考えで進める。

### 「2-2-2 スポーツしやすい環境づくり」

- ・梶澤委員：ゲートボールの振興について、スポーツクラブの設立を目指していたと思う。記載はないが、現状どのように考えているか。
- ・生涯学習課長：継続実施するためにどうするか。指導者をどう確保するかが課題と考え、スポーツクラブも念頭に置いている。どのような組織体制が本町に合うのかなど協議が進んでいない状況であり、関係機関と協議しながらゲートボールも含めて考えていく。
- ・梶澤委員：指導者の育成も含めて昔からの課題である。できるところからという考えもあり、スポーツクラブの設立という考えも明記してはどうか。
- ・生涯学習課長：総合計画は組織体制、指導者確保という大きな考え方としての記載である。教育振興基本計画など個別の計画で整理したいと考えている。

### 「3-1-1 生涯を通じた健康づくり」

(なし)

### 「3-1-2 公立芽室病院の総合的な医療体制の維持・発展」

- ・正村委員：外来の目標値について、経営の安定化、地域医療の提供もふまえ、設定の根拠を説明願う。
- ・公立芽室病院事務長：収益がなければ運営できない。5億円と想定した場合、この目標値は必要。コロナ以前に産婦人科などがあった時期と同様な目標として、地域包括システムも踏まえて努力していく。
- ・常通委員：前期計画の訪問診療数から指標を変更した理由は。
- ・公立芽室病院事務長：すでに目標が達成されている。経営に占めるものとしては大きな要素にならない。この部分を重要視すると経営が安定してこない。新規患者の獲得などを考えていく必要がある。経営を支える根底となる。

### 「3-2-1 安心して生み育てることができる子育て支援」

- ・立川委員：コロナ禍は女性と子どもに影響を与えているといわれる。コロナ禍からの回復という考えは検討したか。
- ・子育て支援課長：アフターコロナを見据える視点は持っている。保護者のニーズ、子どもが望むことを考えながら進める。子ども子育て支援計画で考えていく。
- ・立川委員：金銭面ではない貧困がある。子どもの貧困対策に特化した施策が必要ではないか。
- ・子育て支援課長：施策の主な内容を実現するために、個別計画で細かく記載しながら取り組むことになる。
- ・常通委員：子育ての木委員会は後期計画でどこかに溶け込ませているのか。
- ・子育て支援係長：子育ての木委員会として横断的に実施してきた。現状として、形になったものがあるなど2年間委員会開催がない状況。記載はないが必要に応じて実施していく。
- ・梶澤委員：産後ケアについて、宿泊型がなくなっているが。
- ・子育て支援課長：前期計画の時点では取り組みがなかったもの。現時点では宿泊型の

希望がない。

### 「3-2-2 子育て環境の充実」

- ・黒田委員：保育の安心・安全の担保の考え方は。
- ・子育て支援課長：利用者は増えている。保育事業の主体として、運営事業者と連携しながら一層充実を図りたいと考えた内容を記載している。保護者ニーズの検証などで確認していく。加配なども継続していきたい。
- ・立川委員：児童館の中高生の利用が少ない。アンケートの対象者は。
- ・子育て支援課長：これから子どもセンターを利用する方を対象にしていきたい。
- ・立川委員：18歳まで利用できる施設としての周知を検討しないのか。
- ・子育て支援課長：現時点で中高生からの利用要望はない。ジモト大学、中高生の意見交換などの機会できれればと考える。
- ・中村委員：幼保、小学校との連携についての考え方は。
- ・子育て支援課長：つなぎの部分の部分を大切に進めている。変わらずに取り組んでいく。

### 「3-3-1 地域で支え合う福祉社会の実現」

(なし)

### 「3-3-2 高齢者福祉の充実」

(なし)

### 「3-3-3 障がい者の自立支援と社会参加の促進」

(なし)

### 「3-4-1 互いに認め合う地域社会の形成」

- ・立川委員：男女共同参画の考え方。コロナ禍により女性の参加が減っている。意識啓発だけでは不十分。
- ・政策推進課長：市町村でできることにも限りがある。審議会で議論している。
- ・立川委員：課長職の登用率。以前も議論のあった女性の登用率の成果指標を設ける必要はないか。
- ・政策推進課長：条例に規定があるが、成果指標としては考えていない。男女共同参画基本計画で考えていく。
- ・立川委員：町の事業は男女共同参画の視点で行うか。
- ・政策推進課長：各課の事業の中で検討していく。

### 「4-1-1 災害に強いまちづくりの推進」

(なし)

### 「4-1-2 消防・救急の充実」

(なし)

### 「4-1-3 暮らしの安全・安心の確保」

- ・立川委員：食の安全安心は消費者協会との連携となっている。ゲノム編集などに関して農業研究機関などと連携は必要ないか。
- ・商工労政課長：消費者行政として消費者協会に担っていただいている。消費者協会を第一に置きながら進める。
- ・環境土木課長補佐：食品ロスも含めた視点を持っている。関係機関と連携した取り組みを進める。

#### 「4-2-1 有効な土地利用の推進」

- ・正村委員：市街地だけではなく、全町的な視点での土地利用としての明記が必要ではないか。
- ・都市経営課長：基本的には全町的な考え方を持っている。その中でも規制があり、広げていけない市街地に目を向けた形にしている。資産運用としての視点も含めている。

#### 「4-2-2 快適な住環境の整備」

(なし)

#### 「4-2-3 道路交通環境の整備」

(なし)

#### 「4-3-1 景観の保全とクリーンエネルギーの推進」

(なし)

#### 「4-3-2 廃棄物の抑制と適正な処理」

(なし)

#### 「4-3-3 上下水道の整備」

(なし)

#### 「5-1-1 徹底した情報共有と町民参加の促進」

(なし)

#### 「5-1-2 住民自治の実現と地域の活力の維持」

(なし)

#### 「5-2-1 効果的・効率的な行政運営」

- ・立川委員：自治体 DX に関し、どのように取り組むのか。
- ・総務課長：新たな計画を作る予定はないが、現状の3つの計画を束ねながら進めていく。
- ・正村委員：土地利用についての考え方は。
- ・都市経営課長：公共施設を含めた記載としているが、加筆も含めて検討する。
- ・正村委員：町有財産の基本方針も定めており、総合計画にも記載していくべきではないか。
- ・都市経営課長：記載について検討していく。

#### 「5-2-2 健全な財政運営」

(なし)

#### 「5-2-3 親切・便利な行政サービスの推進」

- ・常通委員：役場新庁舎整備は終了したが、庁舎利用についての考えは。
- ・総務課長：総合計画には記載しないが、憩いの場、光熱水費の削減などは考えていく。

#### 「5-3-1 シティプロモーションの推進」

(なし)

#### 「5-3-2 国際・地域間交流の推進」

(なし)

- ・立川委員：魅力創造課の立ち位置は連携で解決することと考える。SDGs の考え方は持っていないのか。
- ・政策推進課長補佐：作成過程においてSDGsのどの取り組みに対応するものなのか示していく考え。

### 3 その他

#### (1) 次回委員会の開催日時について

- ・委員長：両常任委員長協議とする。

#### (2) その他

- ・委員長：各委員からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：議長からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：事務局からないか？
- ・(なし)

以上をもって、合同委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	1名	議員	0名	合計	1名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和4年3月23日

総務経済常任委員会委員長 鈴木健充